

Operation Manual GB

Benutzerhandbuch D

Fonctions Détaillées F

Manual de Operaciones E

Manuale Operativo IT

オペレーションマニュアル J

USB AUDIO INTERFACE **CI 1**



EN
DE
FR
ES
IT
JA

 **steinberg**

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について


この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

| | |
|---|-------------------------|
|  | 「ご注意ください」という注意喚起を示します。 |
|  | ～しないでくださいという「禁止」を示します。 |
|  | 「必ず実行」してくださいという強制を示します。 |

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

| | |
|---|---|
|  警告 | この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。 |
|---|---|

| | |
|---|--|
|  注意 | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。 |
|---|--|

この製品の内部には、お客様が修理 / 交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。

警告

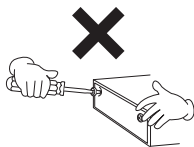
分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐにUSBケーブルをこの機器から抜き、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



本体の上にもろうそくなど火気のあるものを置かない。

ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

禁止

⚠ 注意

設置



直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところに置かない。

本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。

禁止



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。

楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。

禁止



不安定な場所に置かない。

本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがををしたりする原因になります。

禁止



本体を移動するときは、必ずUSBケーブルなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。

必ず実行

接続

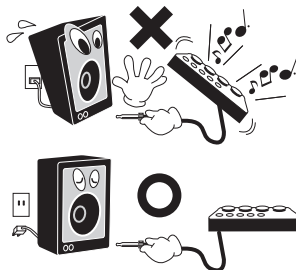


必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。

さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。

感電または機器の損傷の原因になることがあります。



手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。

本体のパネルが変色/変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布、もしくは水を固くしぼった柔らかい布をご使用ください。

使用時の注意



必ず実行

スピーカーの故障を防ぐために、電源を入れるときは、最後にモニタースピーカーの電源を入れる。また、電源を切るときは、最初にモニタースピーカーの電源を切る。



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネルのすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐにUSBケーブルを抜き、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。

本体のパネルが変色/変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、コンピューターの電源を切る、またはUSBケーブルをコンピューターから抜き、必ず電源を切りましょう。

* この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

注記

- このオペレーションマニュアルの著作権はすべてヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
- 巻末にこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- このソフトウェアおよびオペレーションマニュアルの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このソフトウェアおよびオペレーションマニュアルを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別途ご案内させていただきます。
- このオペレーションマニュアルに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- SteinbergおよびCubaseは、Steinberg Media Technologies社(以下「Steinberg」)の登録商標です。
- この製品は、Steinbergおよびヤマハが著作権を有する著作物やSteinbergおよびヤマハが第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、音楽データなどのコンテンツを含みます。Steinbergおよびヤマハの許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。
- Steinberg、ヤマハおよび第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- MacまたはMacintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

目次

| | |
|-------------------------------------|-----------|
| はじめに | 6 |
| 特長 | 6 |
| パッケージの内容 | 6 |
| 付属のディスクについて | 7 |
| 電源について | 8 |
| 各部の名称と機能 | 9 |
| フロントパネル | 9 |
| リアパネル | 11 |
| ソフトウェアのインストール | 12 |
| Sequel LE/WaveLab LEのインストール | 12 |
| TOOLS for CI1のインストール | 13 |
| 機器との接続 | 16 |
| 接続例 | 16 |
| オプション(別売) | 16 |
| ソフトウェアのドライバー設定 | 17 |
| Sequel LEの設定 | 17 |
| WaveLab LEの設定 | 17 |
| 困ったときは？ | 18 |
| TOOLS for CI1のアンインストール | 19 |
| 資料 | 20 |
| 入出力仕様 | 20 |
| 一般仕様 | 20 |
| TOOLS for CI1のご使用条件 | 21 |
| ユーザーサポートサービスについて | 23 |
| 保証書 | 25 |

はじめに

このたびは、USBオーディオインターフェイスCI1をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。CI1は、音楽制作に最適なオーディオインターフェイスです。付属のソフトウェアをインストールしたあと、USBケーブルを使ってコンピューターに接続するだけで、すぐに快適な音楽制作環境を構築できます。

CI1の優れた機能を十分に発揮させるとともに、未永くご愛用いただくために、このオペレーションマニュアルをご使用の前に必ずお読みください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

特長

■ USBバスパワー動作

コンピューターとCI1を付属のUSBケーブル1本で接続するだけで、CI1に電源を供給できます。

■ ファンタム電源 (+48V) を供給可能

2つのアナログ入力端子(XLRタイプ)にファンタム電源を供給できます。

■ Core Audio (Mac OS X)、ASIO/WDM (Windows) 対応

CubaseなどのCore Audio/ASIO対応DAWソフトウェアを使うことで、発音の遅延時間(レイテンシー)を短くできます。

■ DAW ソフトウェア Sequel LE/WaveLab LE 付属

付属のソフトウェア Sequel LE/WaveLab LE を使うと、手軽にハードディスクレコーディングや波形編集、マスタリングなどを手軽に楽しむことができます。

パッケージの内容

CI1のパッケージには、次のものが同梱されています。箱を開けたらまず同梱品を確認してください。

- CI1本体
- CI1 オペレーションマニュアル(本書：保証書付き)
- TOOLS for CI1 CD-ROM
- STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1 DVD-ROM
- USBケーブル

NOTE

Sequel LE/WaveLab LEのマニュアルは、各ソフトウェアの「ヘルプ」メニューから開きます。PDFマニュアルをご覧になるには、コンピューターにAdobe Reader(無償)がインストールされている必要があります。最新のAdobe Readerは下記のURLよりダウンロードできます。<http://www.adobe.com/jp/products/reader/>

付属のディスクについて

ディスクの内容

付属ディスク (TOOLS for CI1 CD-ROM、STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1 DVD-ROM) には、以下のソフトウェアが収録されています。

TOOLS for CI1 CD-ROM

- Yamaha Steinberg USB Driver

STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1 DVD-ROM

- Sequel LE
- WaveLab LE

ディスク使用上のご注意



注意

- お客様がこのディスク/ソフトウェアの複製を試みた結果生じた損害については、Steinberg Media Technologies社およびヤマハ株式会社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 同梱されているソフトウェアのディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。

重要

- TOOLS for CI1 CD-ROMは、21ページに記載しているソフトウェアのご使用条件を十分お読みいただき、ご同意のうえで開封してください。開封された場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意していただいたことになります。
- TOOLS for CI1に収録されているYamaha Steinberg USB Driverの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1 DVD-ROMの著作権は、Steinberg Media Technologies社が所有します。
- ソフトウェアの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- 付属ディスクに収録されているソフトウェアの最新情報は、下記URLをご参照ください。バージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、Webでの対応とさせていただきます。
http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/supportupdates_ci1_j

ソフトウェアの動作環境

付属ディスク (TOOLS for CI1 CD-ROM、STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1 DVD-ROM) に収録されているソフトウェアをインストールしてお使いいただくためには、以下の動作環境が必要です。

Windows

| | |
|-----------|---|
| OS: | Windows XP Professional (SP3)/ Windows XP Home Edition (SP3)/ Windows Vista (SP1以降、 32ビット版/64ビット版*)/ Windows 7 (32ビット版/64ビット版*) |
| CPU: | 2GHz以上 (Dual Core プロセッサ推奨) |
| メモリー: | 1GB以上 |
| 画面解像度: | 1280×800ピクセル以上 —フルカラー |
| インターフェース: | USB端子を搭載していること |
| HDD: | 1GB以上の空き容量、 高速なハードディスク |

*Sequel LE/WaveLab LEは、Windows Vista 64ビット版およびWindows 7 64ビット版では32ビットアプリケーションとして動作します。

Mac OS X

| | |
|-----------|---------------------------------------|
| OS: | Mac OS X 10.5.5以降/ Mac OS X 10.6.x |
| CPU: | Intel社製CPU |
| メモリー: | 1GB以上 |
| 画面解像度: | 1280×800ピクセル以上 フルカラー |
| インターフェース: | USB端子を搭載していること |
| HDD: | 1GB以上の空き容量、 高速なハードディスク |

NOTE

- STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1のインストールには、DVDドライブが必要です。
- STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1に収録されているソフトウェアのユーザー登録には、インターネット環境が必要です。
- お使いのOSによっては、上記の仕様以上の条件を満たす必要があります。
- CI1のオーディオ入出力の機能は、Mac OS X 10.4.11でもお使いいただけます。TOOLS for CI1をインストールしてご使用ください。

電源について

電源供給

CI1は、USBケーブル経由でコンピューターから電源供給を受ける機器(USBバスパワー機器)です。電源コードを使ってコンセントから電源をとる仕様ではありません。

USB 端子ご使用時の注意

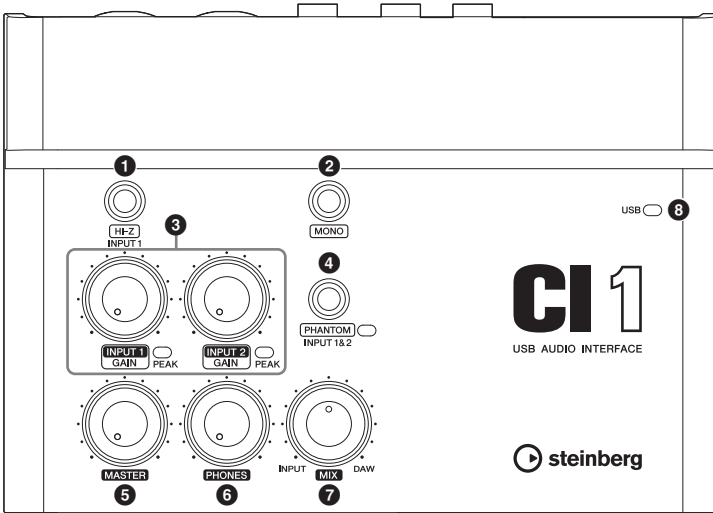
USB 端子とコンピューターを接続するときは、以下のことを行なってください。以下のことを行わないと、コンピューターやCI1本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。コンピューターや本体が停止したときは、アプリケーションやコンピューターを再起動してください。

注記

- USB 端子とコンピューターを接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- USBケーブルの抜き差しをする前に、コンピューターのすべてのアプリケーションを終了させてください。
- USBケーブルをUSB端子から抜き差しする場合は、MASTERコントロールなどの出力コントロールを最小にしておいてください。
- USBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行ってください

各部の名称と機能

フロントパネル



① [HI-Z INPUT 1] ボタン

アナログ入力端子1のHI-Zをオン(☒)/オフ(☑)するボタンです。プリアンプを内蔵しないパッシブタイプのピックアップを持つエレキギターやエレキベースなどを直接接続する場合に、このボタンをオンにします。

NOTE

- [HI-Z INPUT 1] ボタンをオンにしてエレクトリックギターなどを接続する場合は、楽器とアナログ入力端子1をアンバランスのフォーンケーブルで接続してください。バランス方式やXLRケーブルで接続した場合は、正常に動作しません。
- アナログ入力端子1に機器を接続しない場合は、このスイッチをオフにしておいてください。オンにすると、ノイズが入ることがあります。

② [MONO] ボタン

アナログ入力端子1と2をモノラルチャンネルとして使用するか、ステレオチャンネルとして使用するかを切り替えるボタンです。このボタンをオン(☒)にすると、アナログ入力端子1と2がモノラルチャンネルとなり、LINE OUT端子のLとRの両方にアナログ入力端子1と2の信号が送られます。アナログ入力端子1に接続したマイクやギターなどの音を、モニタースピーカーのセンターで聞く場合に使用します。このボタンをオフ(☑)にすると、アナログ入力端子1と2をステレオチャンネルとして使用できます。このとき、アナログ入力端子1の信号はLINE OUT端子のLへ、アナログ入力端子2の信号はLINE OUT端子のRへ送られます。[MONO] ボタンのオン/オフは、コンピューターに送信される信号には影響を与えません。

③ INPUT 1/2 GAINコントロール/PEAKインジケータ

入力信号のゲイン(信号の増幅量)を調節します。GAINコントロールを通過した直後の信号が、コンピューターに送信されます。信号の最大入力時にPEAKインジケータが一瞬点灯する程度にGAINコントロールを設定すると、録音レベルのバランスがとれた良好な状態になります。

④ [PHANTOM INPUT 1&2] ボタン/インジケータ

ファンタム電源(+48V)をオン(■)/オフ(■)するボタンです。このボタンをオンにすると、アナログ入力端子1と2(XLRタイプ)にファンタム電源を供給します。このボタンがオンのとき、インジケータが点灯します。コンデンサーマイクを使用するときは、このボタンをオンにしてください。



注意

- ・ ファンタム電源が不要なときは、必ずオフにしておいてください。
- ・ ファンタム電源をオンにする場合は、コンデンサーマイクなどのファンタム電源を必要とする機器以外が接続されていないことを確認してください。外部機器の故障の原因になります。ただし、バランス型ダイナミックマイクは接続されていても問題ありません。アナログ入力端子(フォーンタイプ)にアンバランス機器を接続してファンタム電源をオンにすると、故障にはなりませんがハムやノイズの原因になることがあります。
- ・ ファンタム電源をオンにしたまま機器を抜き差ししないでください。外部機器および本体の故障の原因になります。
- ・ スピーカー保護のために、モニタースピーカー(パワードスピーカー)の電源をオフの状態で、ファンタム電源をオン/オフしてください。また、MASTERコントロールなどの出力コントロールは、すべて最小にしておくことをおすすめします。大音量が出て、聴力障害または外部機器の損傷になることがあります。

⑤ MASTERコントロール

LINE OUT 端子に出力される信号のレベルを調整します。アナログ入力端子に入力された信号や、DAWなどのソフトウェアから出力された信号の音量バランスを変化させることなく、全体の音量だけを調節します。MASTERコントロールは、コンピューターに送信される信号には影響を与えません。

⑥ PHONESコントロール

PHONES端子に出力される信号のレベルを調整します。この信号のレベルは、MASTERコントロールの影響を受けません。

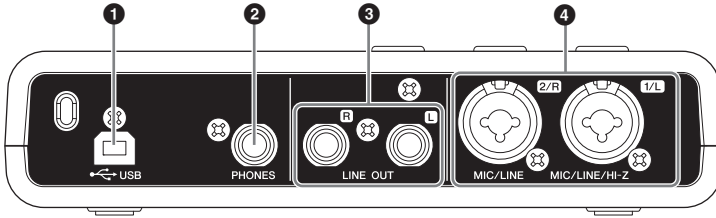
⑦ MIXコントロール(INPUT—DAW)

アナログ入力端子に入力された信号(INPUT)と、DAWなどのソフトウェアから出力された信号(DAW)の音量バランスを調節します。MIXコントロールは、コンピューターに送信される信号には影響を与えません。

⑧ USBインジケータ

CI1とコンピューターの通信状態を表すLEDです。CI1とコンピューターをUSBケーブルで接続し、コンピューターと通信可能な状態になるとLEDが点灯します。

リアパネル



① USB 端子

付属のUSBケーブルを使ってコンピューターとCI1を接続します。

② PHONES 端子

ヘッドフォンを接続します。この端子は、アナログ入力端子に入力された信号や、DAWなどのソフトウェアから出力された信号を出力します。出力レベルは、PHONESコントロールで調整します。この端子から出力される信号は、MASTERコントロールの影響を受けません。

③ LINE OUT 端子L/R

モニタースピーカー（パワードスピーカー）などを接続します。この端子は、アナログ入力端子に入力された信号や、DAWなどのソフトウェアから出力された信号を出力します。出力レベルは、MASTERコントロールで調整します。

NOTE

アナログ入力端子に入力された信号と、DAWなどのソフトウェアから出力された信号の出力バランスは、MIXコントロールで調整します。

④ MIC/LINE/Hi-Z 端子1/L (アナログ入力端子1)/ MIC/LINE 端子2/R (アナログ入力端子2)

マイクやギターなどを接続します。この端子には、出力端子がXLRタイプまたはフォーンタイプ(1/4" TSまたは1/4" TRS)の機器を接続できます。この端子に入力された信号は、コンピューターとLINE OUT端子の両方に送られます。

NOTE

アナログ入力端子1には、エレキギターやエレキベースを直接接続することもできます。このとき、フロントパネルの[Hi-Z]ボタンをオン(■)にしてください。また、エレキギターやエレキベースとアナログ入力端子1をアンバランスのフォーンケーブルで接続してください。バランス方式やXLRケーブルで接続した場合は、正常に動作しません。

ソフトウェアのインストール

CI1をコンピューターと接続して使用するためには、事前にソフトウェアのインストールが必要です。ここではソフトウェアのインストール手順について説明します。はじめにSTEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1 DVD-ROMからSequel LE/WaveLab LEをインストールし、つぎにTOOLS for CI1をインストールしてください。

NOTE

ソフトウェアをインストールする前に、7ページの「ソフトウェアの動作環境」をご確認ください。OSの対応状況やソフトウェアの更新などの最新情報は、次のスタインバークのウェブサイトでご確認いただけます。

<http://japan.steinberg.net/jp/support.html>

Sequel LE/WaveLab LEのインストール

Sequel LE/WaveLab LEのインストールには、次の2つの手順があります。

- ソフトウェアのインストール
- ユーザー登録

NOTE

「ユーザー登録」には、インターネット環境が必要です。

ソフトウェアのインストール

STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1 DVD-ROMを使って各ソフトウェアをインストールします。次の手順でインストールしてください。

1. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。
2. STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR CI1 DVD-ROMをDVD-ROMドライブに挿入します。
3. 「WELCOME TO SEQUEL LE AND WAVELAB LE」画面が表示されますので、国旗アイコンをクリックして使用する言語を選択します。

NOTE

この画面が自動で表示されない場合は、DVD-ROMを開き、「CI1 Start Center」をダブルクリックしてください。

4. 「(ソフトウェア)をインストールする」をクリックします。
5. 表示される画面の指示にしたがってインストールします。

ユーザー登録

Steinbergのホームページ「MySteinberg」でユーザー登録をします。詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.steinberg.net/jp/mysteinberg/mysteinberg.html>

以上で、Sequel LE/WaveLab LEのインストールは完了です。

TOOLS for CI1 のインストール

TOOLS for CI1 には、「Yamaha Steinberg USB Driver」が収録されています。Yamaha Steinberg USB Driver は、CI1 をコンピューターに接続して使用するためのドライバーです。TOOLS for CI1 インストーラーにより、このソフトウェアがインストールされます。次の手順に従ってインストールしてください。

Windows の場合 13 ページ
Mac OS X の場合 15 ページ

Windows の場合

インストール前の準備 1

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外の USB 機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。

インストール前の準備 2 (Windows XP のみ)

Windows Vista/Windows 7 をお使いの場合、ここでの設定は必要ありません。手順 6 に進んでください。

3. [スタート]→([設定]→[コントロールパネル]をクリックしたあと、表示される画面左上の「クラシック表示(クラシック表示に切り替える)」をクリックします。

NOTE

インストールが終了したら、ここでの設定を元に戻してください。

4. [システム]→[ハードウェア]→[ドライバの署名]→[ドライバ署名オプション]で「無視ソフトウェアをインストールし、確認を求めない」を選択して、[OK]をクリックします。

NOTE

インストールが終了したら、ここでの設定を元に戻してください。

5. [OK]をクリックしてシステムのプロパティを開いてから、画面右上の「X」をクリックしてコントロールパネルを閉じます。

ソフトウェアのインストール

6. TOOLS for CI1 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
7. CD-ROM を開き、「setup.exe」をダブルクリックします。
「Yamaha Steinberg USB Driver 用の InstallShield ウィザードへようこそ」という画面が表示されます。(Windows Vista/Windows 7) 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックします。
8. [次へ]をクリックすると、インストールが開始されます。
インストールを中断するには、[キャンセル]をクリックしてください。
9. インストールが完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
[完了]をクリックします。
10. 再起動を促す画面が表示された場合は、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。
11. 付属の USB ケーブルを使って、CI1 をコンピューターの USB 端子にハブを使わず直接接続します。

ドライバーの初期設定 (Windows XP のみ)

Windows Vista/Windows 7をお使いの場合、ドライバーの初期設定は自動的に行なわれます。手順15に進んでください。

12. C11がコンピューターに認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」という画面が表示されます。

この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

Windows Update に接続するかどうか選ぶ画面が表示されることがありますが、「いいえ、今回は接続しません」を選んで[次へ]をクリックしてください。

13. 「ソフトウェアを自動的にインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れ、[次へ]をクリックします。

インストール中、「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示された場合は、「続行」をクリックします。インストールを中止する必要はありません。

14. インストールが完了すると、インストール完了のメッセージが表示されますので、[完了]をクリックします。

インストール後の確認

15. [スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択します。

16. 次の方法で「デバイスマネージャ」を表示します。

(Windows Vista/Windows 7)

[ハードウェアとサウンド] → [デバイスマネージャ]をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックします。

(Windows XP)

[システム]アイコンをダブルクリックして、「システムのプロパティ」を表示させたあと、[ハードウェア]のタブを選び[デバイスマネージャ]をクリックします。

17. 「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の左側の[+]マークまたは[>]マークをクリックし、「Steinberg C11」が表示されていることを確認します。

以上で、インストールは完了です。

Mac OS X の場合

ソフトウェアのインストール

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. TOOLS for CI1 CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
3. CD-ROMを開き、「Yamaha Steinberg USB Driver.mpkg」をダブルクリックします。
4. 「このパッケージには、ソフトウェアをインストールできるかどうかを判断するプログラムが含まれています。続けてもよろしいですか?」というダイアログが表示されたら、「続ける」をクリックします。
「ようこそYamaha Steinberg USB Driverインストーラへ」画面が表示されます。
5. [続ける]をクリックします。
「インストールの種類」画面が表示されます。
6. [インストール]をクリックします。
「認証」画面が表示されます。
7. 管理者権限のある名前とパスワードを入力して、[OK]をクリックします。
インストール後に再起動することを確認する画面が表示されます。
8. [インストールを続ける]をクリックします。
「インストール」画面が表示され、インストールの進行状況が確認できます。
インストールが終了すると「概要」画面が表示されます。
9. [再起動]をクリックしてコンピューターを再起動します。
10. 付属のUSBケーブルを使って、CI1をコンピューターのUSB端子にハブを使わず直接接続します。

インストール後の確認 (Mac OS X 10.5)

Mac OS X 10.6をお使いの場合、手順13へ進んでください。

11. OSがインストールされているハードディスク (通常Macintosh HD)から[アプリケーション]→[ユーティリティ]を開き、[Audio MIDI設定]をダブルクリックします。
「Audio MIDI設定」画面が表示されます。
12. [オーディオ装置]をクリックし、[プロパティ:]欄の矢印をクリックして「Steinberg CI1」を選びます。
[オーディオ入力]と[オーディオ出力]欄に現在のオーディオの設定が表示されます。

NOTE

[システム設定]欄の[デフォルトの出力]で「Steinberg CI1」を選択すると、システムサウンドや各種オーディオプレーヤーソフトウェア (iTunesなど)のオーディオを、お使いのCI1から出力できます。

以上で、インストールは完了です。

インストール後の確認 (Mac OS X 10.6)

13. OSがインストールされているハードディスク (通常Macintosh HD)から[アプリケーション]→[ユーティリティ]を開き、[Audio MIDI設定]をダブルクリックします。
「オーディオ装置」画面が表示されます。
14. オーディオ装置のリストから「Steinberg CI1」を選びます。
現在のオーディオの設定が画面の右側に表示されません。

NOTE

「オーディオ装置」画面の左下にある[アクション]メニュー (歯車のアイコン)で[このサウンド出力装置を使用]を選択すると、各種オーディオプレーヤーソフトウェア (iTunesなど)のオーディオを、お使いのCI1から出力できます。

以上で、インストールは完了です。

機器との接続

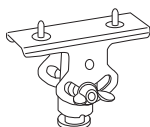
接続例



オプション(別売)

マイクスタンドアダプター

ヤマハ製マイクスタンドアダプター「BMS-10A」をC11の底面に取り付けできます。マイクスタンドアダプターを取り付ければ、C11をマイクスタンドに取り付けて使用できます。



BMS-10A

ソフトウェアのドライバー設定

ここでは、CI1とSequel LE/WaveLab LEを使うための設定方法を説明します。

Sequel LE の設定

1. Sequel LEを起動します。
2. 画面左下の[環境設定ページ]アイコンをクリックします。
3. 「オーディオ設定」の中の「オーディオ接続」の右側をクリックし、「Yamaha Steinberg USB ASIO (Windows)」または「Steinberg CI1 (Mac)」を選択します。
4. 「ASIO ドライバを切り替えますか？」と表示されますので、[切り替え]をクリックします。

これで設定は完了です。

Sequel LE の使い方は、Sequel の画面左上にあるメニュー[ファイル]→[ヘルプ]から開く PDF マニュアルをご参照ください。

WaveLab LE の設定

1. WaveLab LEを起動します。
2. WaveLabのメニュー[オプション]→[オーディオストリーミングの設定]をクリックします。
3. 「オーディオデバイス」のリストから「Yamaha Steinberg USB ASIO (Windows)」または「Steinberg CI1 (Mac)」を選択します。
4. [OK]をクリックします。

これで設定は完了です。

WaveLab LE の使い方は、WaveLab のメニュー[ヘルプ]にある項目をご参照ください。

TIP

オーディオドライバーのバッファサイズの設定について

オーディオデータを扱う DAW ソフトウェアなどのアプリケーションを使用中に、ノイズが発生するなどオーディオデータを正しく録音/再生できないことがあります。この場合、オーディオドライバーのバッファサイズ(音が途切れないように一時的にデータを読み込んでおく場所の大きさ)を調整することで改善できることがあります。バッファサイズは、通常、アプリケーションのオーディオドライバーの設定画面で調整します。(WindowsのASIO対応アプリケーションでは、Yamaha Steinberg USB Driver のコントロールパネルのASIO Buffer Sizeで調整します。)

バッファサイズを大きくすると、コンピューターの CPU への負荷を軽減できますが、オーディオデータの録音/再生時にレイテンシー(遅延)が大きくなります。逆にバッファサイズが小さすぎると、録音/再生時にノイズが発生したり、一時的に音切れしたりする場合があります。なお、適切なバッファサイズは、お使いのコンピューターの性能や使用状況(DAW ソフトウェアで録音/再生しているオーディオ/MIDIトラック数や使用しているプラグインソフトウェア数など)によって異なります。

製品に関する情報は、下記 URL の Steinberg Media Technologies 社のホームページをご覧ください。

<http://japan.steinberg.net/>

困ったときは？

電源が入らない

- **コンピューターとCI1がUSBケーブルで正しく接続されていますか？**
コンピューターとCI1をUSBケーブルで接続することで、CI1に電源を供給できます。
- **正常なUSBケーブルを使っていますか？**
USBケーブルが断線などで劣化している場合は、正常なUSBケーブルに交換してください。また1.5m以下のUSBケーブルをお使いください。
- **コンピューターとCI1を、USBハブ経由で接続していませんか？**
コンピューターのUSB端子に直接接続してください。

音が鳴らない

- **CI1のMASTER/PHONES/MIXコントロールのレベルは適切ですか？**
- **スピーカーケーブルが正しく接続されていますか？**
16ページの接続例をご参照ください。
- **スピーカーケーブルがショート(断線)していませんか？**
- **音源、オーディオ機器、アプリケーション、OS(コンピューター)などの音量設定は上がっていますか？**
- **(Windowsのみ) OS(コンピューター)の出力がミュートまたは、消音の設定になっていませんか？**
- **複数のアプリケーションを起動していませんか？**
不要なアプリケーションなどは終了してください。

ノイズが発生する、音が途切れる、音が歪む

- **PEAKインジケーターが赤く点灯していませんか？**
GAINコントロールのレベルを下げてください。
- **お使いのコンピューターは推奨環境を満たしていますか？**
7ページの動作環境をご参照ください。
- **Yamaha Steinberg USB Driverのバッファースイズの設定は適切ですか？**
17ページのTIP「オーディオドライバーのバッファースイズの設定について」をご参照ください。
- **他のアプリケーションやデバイスドライバーやUSBデバイス(スキャナー、プリンターなど)は動作していませんか？**
不要なアプリケーションなどは終了してください。
- **たくさんのオーディオトラックを再生していませんか？**
お使いのコンピューターの能力によっては、たくさんのオーディオトラックを再生すると音が途切れたりすることがあります。
- **長時間のオーディオデータの録音/再生をしていませんか？**
お使いのコンピューターによっては、オーディオデータの処理速度や外部記憶装置へのアクセスなどのさまざまな要因により、処理能力が低下する場合があります。
- **ネットワークアダプターは動作していませんか？**
ネットワークアダプターの動作を停止してみてください。ネットワークアダプターがノイズの原因になることがあります。

TOOLS for CI1 のアンインストール

TOOLS for CI1 をアンインストールするには、以下のソフトウェアを削除する必要があります。

- Yamaha Steinberg USB Driver

Windows の場合

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。

2. 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログインします。

アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。

3. 次の方法で、アンインストールするための画面を表示します。

(Windows Vista/Windows 7)

[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムのアンインストール]を選択し、「プログラムのアンインストールまたは変更」を表示します。

(Windows XP)

[スタート]→[(設定)→][コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]を選択し、「プログラムの追加と削除」を表示します。左上の「プログラムの変更と削除」をクリックします。

4. リストの中から「Yamaha Steinberg USB Driver」を選択します。

5. 次の方法でアンインストールします。

(Windows Vista/Windows 7)

[アンインストール]/[アンインストールと変更]をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックします。

ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

(Windows XP)

[変更と削除]/[削除]をクリックします。

ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

Mac OS X の場合

以下のフォルダーおよびファイルを起動ディスク(通常はMacintosh HD)から削除してください。

/システム/ライブラリ/Extensions

YamahaSteinbergUSBAudio.kext

/アプリケーション/Yamaha/USBDriver/

Yamaha Steinberg USB Control Panel.app

/ライブラリ/PreferencePanes/

Yamaha Steinberg USB.prefPane

/ライブラリ/Preferences/

com.yamaha.YamahaSteinbergUSBDriver.plist

/ライブラリ/Audio/MIDI Drivers/

YamahaSteinbergUSBMIDI.plugin

/ライブラリ/Audio/MIDI Devices/Yamaha/Images/

USB_1500.tiff

USB_1502.tiff

/ライブラリ/Receipts/

YamahaSteinbergUSBAudioDriver.pkg

YamahaSteinbergUSBControlPanel.pkg

YamahaSteinbergUSBDriverplist.pkg

YamahaSteinbergUSBMIDIPlugIn.pkg

YamahaSteinbergUSBMIDIIcon.pkg

YamahaSteinbergUSBPrefPane.pkg

資料

入出力仕様

| アナログ入力 | Type | 入力レベル | | |
|---------------|--------------------------------|-----------------|---------|---------------|
| | | 定格入力レベル | 最大入力レベル | 入力インピーダンス |
| MIC 1/L, 2/R | XLRタイプ、バランス型、 +48Vファンタム電源供給 | -60dBu ~ -16dBu | -6dBu | 3k Ω |
| HI-Z 1/L | フォーンタイプ、 アンバランス型 | -44dBu ~ 0dBu | +10dBu | 500k Ω |
| LINE 1/L, 2/R | TRSフォーンタイプ、 バランス型 | -34dBu ~ +10dBu | +20dBu | 62k Ω |

| アナログ出力 | Type | 出力レベル | | |
|---------------|-----------------------------|---------|---------|--------------|
| | | 定格出力レベル | 最大出力レベル | 定格負荷インピーダンス |
| LINE OUT L, R | TRSフォーンタイプ、 インピーダンスバランス型 | +4dBu | +10dBu | 10k Ω |
| PHONES | TRSフォーンタイプ、 ステレオ | 3.6mW | 6.0mW | 40 Ω |

一般仕様

| | |
|-------------------|---|
| USB端子 | USB1.1, 44.1/48 kHz, 24bit, バスノパワー |
| 最大外形寸法(W x H x D) | W190 x H44.6 x D134.5 mm |
| 質量 | 640 g |
| 付属品 | オペレーションマニュアル TOOLS for C11 CD-ROM STEINBERG SOFTWARE PACKAGE FOR C11 DVD-ROM USBケーブル |

仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

TOOLS for CI1 のご使用条件

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

本ソフトウェアのディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、インストール、コピー、その他のご使用はおやめください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル（以下「本ソフトウェア」といいます。）を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- お客様ご自身が一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。
- バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的でのみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

(1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、人間が感得できる形にすることは許されません。
- 本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
- 本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピュータに伝送したり、ネットワークで他のコンピュータと共有することは許されません。
- 本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
- 弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

(2) 楽曲用 MIDI データ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアとそれに関するドキュメンテーション、およびそれらのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 製品の保証

本ソフトウェアがディスク等の媒体で販売された場合や、ディスク等の媒体で製品に同梱された場合には、弊社は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から14日間に限り（お受け取りの日は、受領書の写しで証明される日とします）、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。

本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することがすべてです。

弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。すべての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様が本ソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション（以下「第三者ソフトウェア」といいます）を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われる

ものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとし、ます。

- ・ 弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- ・ 弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- ・ 弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。

本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとし、ます。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。

ユーザーサポートサービスについて

ユーザー登録のお願い

弊社では、ユーザーの方をサポートし、関連情報をご提供するために、本製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。

ユーザー登録手続きは、スタインバーグ・ホームページ内の『MySteinberg』で行ないます。初めて『MySteinberg』をご利用される場合は、アカウント作成が必要です。

スタインバーグ・ホームページ(MySteinberg)

http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/register_j

- ユーザー登録には、製品本体のシリアル番号(SER No.)が必要になります。シリアル番号は、本体の底面に記載されています。
- ご登録いただいた個人情報につきましては、ご購入製品のサポート、ご購入製品や関連製品のご案内、及びご購入者分析に利用いたします。

住所 / 氏名 / メールアドレスの変更 (同一使用者の範囲内)

ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」、「メールアドレス」などを変更された場合も、『MySteinberg』でお手続きください。

質問の受付

スタインバーグ製品は、常に新技術 / 高機能を搭載し技術革新を進める一方、お使いになる方々の負担とわずらわしさを軽減できるような製品づくりを進めております。また取扱説明書の記載内容も、よりわかりやすく使いやすいため、研究 / 改善いたしております。

しかし、一部高機能な製品では、取扱説明書だけでは説明しきれないほどのいろいろな知識や経験が必要としてみうものがあります。

実際の操作に関して、基本項目はオペレーションマニュアルに解説いたしておりますが、「記載内容が理解できない」、「手順通りに動作しない」、「記載が見つからない」といったさまざまな問題が起こる場合があります。

そのようなお客様への一助となるよう、弊社ではスタインバーグ・コンピューターミュージックご相談窓口を開設いたしております。

お気軽にご利用いただけますようご案内申し上げます。

お問い合わせの際には、「製品名」、「MySteinbergのユーザーネーム」、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」「製品のシリアル番号(SER No.)」をお知らせください。

お客様コミュニケーションセンター スタインバーグ・コンピューターミュージック ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1
ヤマハ(株)お客様コミュニケーションセンター
スタインバーグ・コンピューターミュージック
ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-016-808

※一般電話、公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは053-460-5270

営業時間：月曜日～金曜日 10:00～18:00

土曜日 10:00～17:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)

スタインバーグ製品の日本語ホームページ

(WEBの質問受け付け窓口)

<http://japan.steinberg.net/>

* ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。

* テクニカルサポートはサポート期間内の製品に限らせていただきます。

付属ソフトウェアについては、スタインバーグ・ホームページの情報をご覧ください。製品に関するサポート情報や、最新のアップデートデータのダウンロード、FAQなどを公開しております。

付属ソフトウェアの[ヘルプ(Help)]メニューからSteinberg社のホームページにアクセスできます。

ご購入に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

国内営業本部 EKB・LM営業部 営業推進室

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

TEL. (03) 5488-5430

PA・DMI事業部 PA推進部 MPPマーケティンググループ

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

スタインバーグ・ホームページ

<http://japan.steinberg.net/>

お客様サポート＆サービス

<http://www.yamaha.co.jp/support/steinberg>

* 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間或使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子など

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ修理ご相談センターへ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-012-808**
※一部電話、公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは TEL 053-460-4830

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX 053-463-1127

修理品お持込み窓口

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～17:45

(祝日および弊社休業日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

北海道サービスステーション

〒064-8543 札幌市中央区南10条西1丁目1-50

ヤマハセンター内

FAX 011-512-6109

首都圏サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1

京浜トラックターミナル内14号棟A-5F

FAX 03-5762-2125

名古屋サービスセンター

〒454-0058 名古屋市中区玉川町2丁目1-2

ヤマハ(株)名古屋倉庫3F

FAX 052-652-0043

大阪サービスセンター

〒564-0052 吹田市広芝町10-28

オーク江坂ビルディング2F

FAX 06-6330-5535

九州サービスステーション

〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2丁目11-4

FAX 092-472-2137

* 名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

保証書

| 待込修理 | | 保証書 | | | | | | | |
|--|---|--|--|----|---|-----|--|-----|--------|
| 品名 | USB AUDIO INTERFACE | | | | | | | | |
| 品番 | CI1 | | | | | | | | |
| ※シリアル番号 | | | | | | | | | |
| 保証期間 | 本 体 | お買上げの日から1ケ年間 | | | | | | | |
| ※お買上げ日 | 年 月 日 | | | | | | | | |
| お 客 様 | <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> </div> <div style="text-align: right;"> 様 ご住所 お名前 電 話 () </div> </div> | | | | | | | | |
| ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入してお渡してください。 | | | | | | | | | |
| ※販 売 店 | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">店名</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">印</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">所在地</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">電 話</td> <td style="padding: 5px; text-align: center;">()</td> </tr> </table> | | 店名 | 印 | 所在地 | | 電 話 | () |
| 店名 | 印 | | | | | | | | |
| 所在地 | | | | | | | | | |
| 電 話 | () | | | | | | | | |
| ヤマハ株式会社 PA・DMI事業部 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10番1号 TEL 053-460-2445 | | | | | | | | | |

無償修理規定

1. 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、最寄りの※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (6) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
 - * この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
 - * ヤマハ株式会社の連絡窓口その他につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

Steinberg Web Site
<http://www.steinberg.net>

U.R.G., Pro Audio & Digital Musical Instrument Division, Yamaha Corporation
© 2010 Yamaha Corporation
[WU14440] 002MWAP?.?-01A0

